

子どもたちのえがおに未来を。

エイズ孤児支援NGO・PLAS  
設立発起人・理事 加藤 琢真



# 略歴

## 西暦

2001年 慶應義塾大学医学部入学

2004年 NPO法人NICE 理事

2005年 エイズ孤児支援NGO・PLAS 設立・代表理事

日本国際保健医療学会学生部会

2007年 長野県厚生連佐久総合病院 初期研修医

2009年 慶應義塾大学小児科学教室入局

2011年 けいゆう病院小児科勤務



# エイズ孤児とは

「HIV/エイズで両親または片親を失った18歳未満の子ども」

世界で1660万人のエイズ孤児が存在、そのうち9割がサハラ以南に住んでいます。(2009)

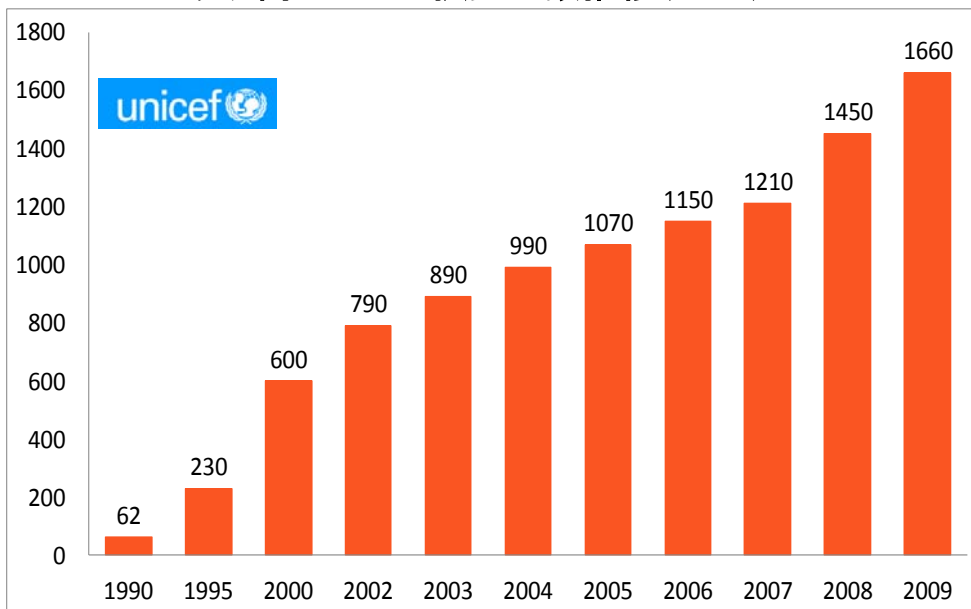
いまでも、**14秒に1人**の割合で増え続けています。



## エイズ孤児が直面する問題

差別や偏見、教育・医療・衣食住へのアクセスの制限、HIV/エイズの感染リスク

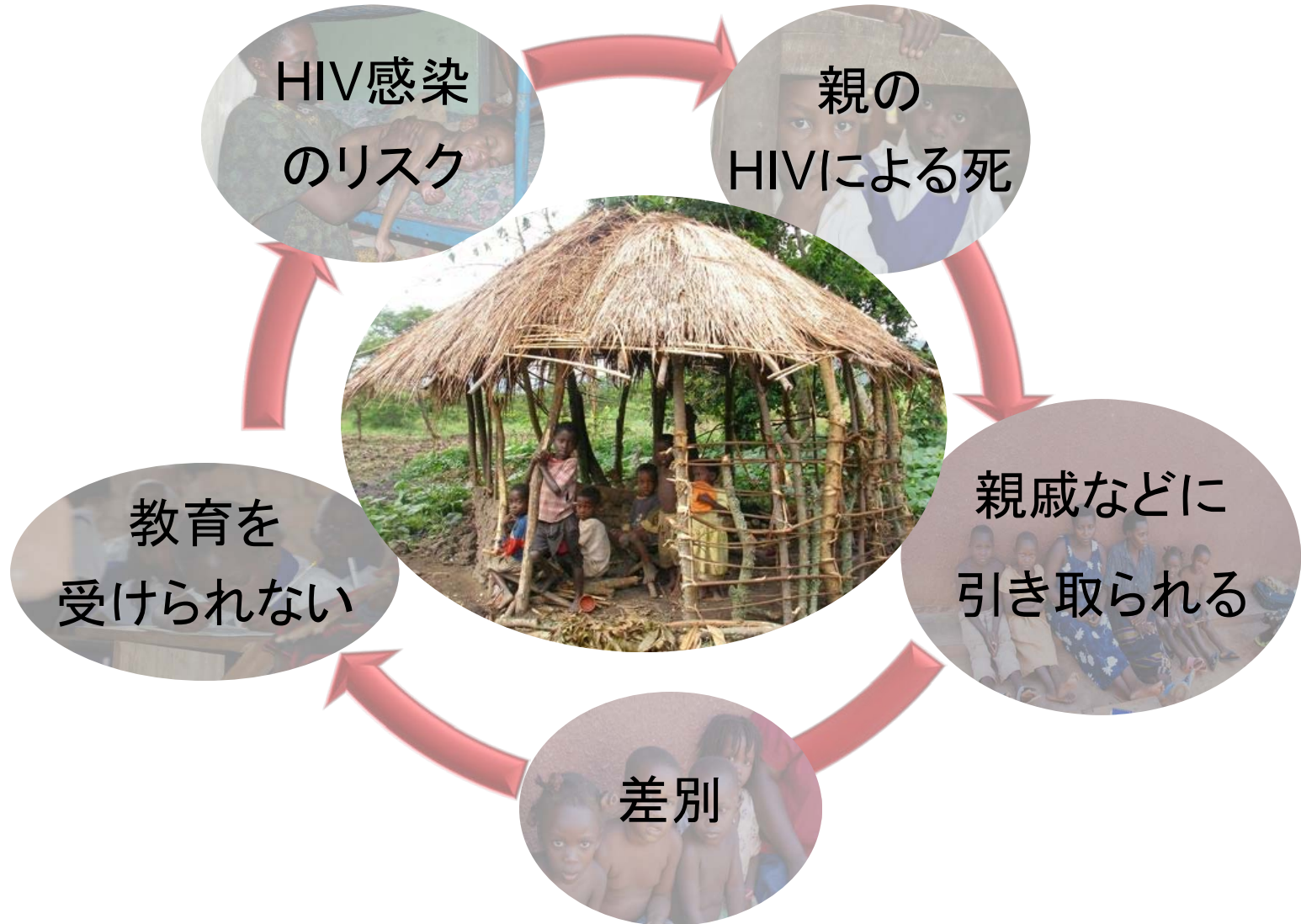
サハラ以南のエイズ孤児の数推移(万人)



エイズ孤児が増える悪循環



# エイズ孤児の境遇



## PLAS設立経緯

- 共にボランティアをしていたウガンダの青年がエイズ孤児のために活動していることに衝撃を受ける。
- 日本で「エイズとエイズ孤児について語る会」を開催し、現状を伝える
- 上記の会に、同じような思いを持った人々が参加。
- 2005年12月正式に「エイズ孤児支援NGO・PLAS」を設立

# PLASとは

## ミッション

「HIV/エイズに影響を受ける子どもたちが笑顔でいられる社会を実現する」

2005年よりウガンダ共和国とケニア共和国で、エイズ孤児が直面する問題の解決を目指して活動を行っています。

**活動の柱** エイズ孤児の教育支援、エイズ啓発活動、  
海外ボランティア派遣、国内キャンペーン事業

団体概要	
設立年	2005年12月
代表者	門田瑠衣子
スタッフ	日本専従職員2名 現地駐在員2名 現地人スタッフ2名 インターン3名 運営ボランティア15名、一般ボランティア約150名
年間予算	2200万円(2011年度)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎3-14-58クリエイト目黒2A



# PLASの3つのミッション

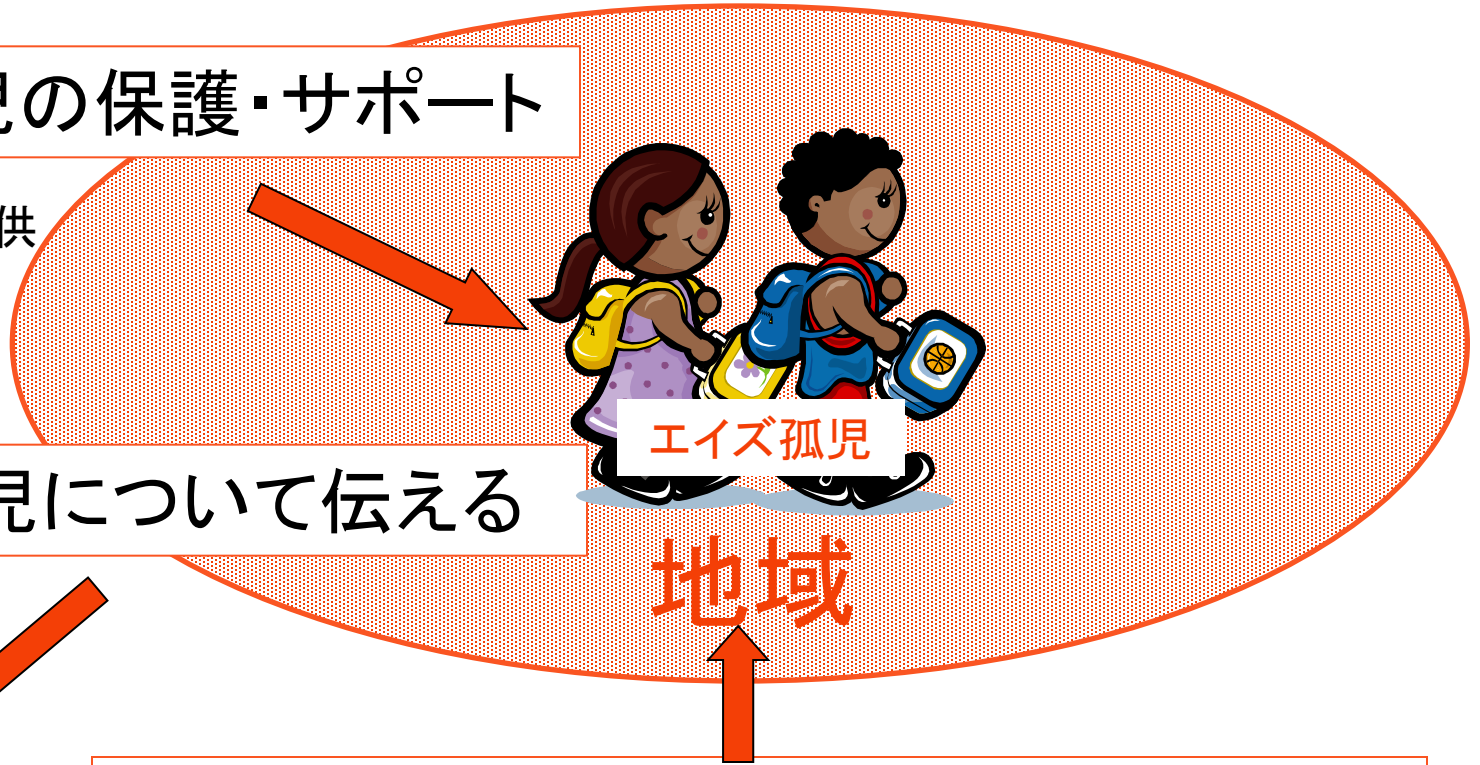
## エイズ孤児の保護・サポート

- ・教育の提供

## エイズ孤児について伝える

## エイズ孤児が生まれる悪循環を断ち切る

- ・エイズ孤児を支えられる地域作り
- ・エイズの蔓延阻止





# PLASの活動



## エイズ孤児への教育支援事業

- 活動地:ウガンダ共和国ワキソ県・ルウェロ県
- 事業内容:エイズ孤児が多く暮らす地域で、子どもたちが学校に通えるように地域住民と共に学校を建設。
- 実績:2006年-2007年、最初の事業地で学校建設。80名だった生徒数は185名に。2008-2011年、2つ目の事業地で学校建設。教室数は1棟から5棟へ、生徒数5倍に。



## エイズ啓発・母子感染予防事業

- 活動地:ケニア共和国ニャンザ州
- 事業内容:地域で啓発リーダーを育成。妊娠適齢期を迎えたカップルや地域住民へエイズの正しい知識や予防法を伝え、お母さんから赤ちゃんへの感染を防ぐ。
- 実績:2010年度は8名の啓発リーダーが活躍し、のべ4362名の住民へ啓発プログラムを実施。



## 海外ボランティア派遣事業

- 活動地:ウガンダ共和国ルウェロ県
- 事業内容:日本からボランティアを派遣。建設や文化交流、ワークショップを開催。
- 実績:2006年から2011年まで計11回のワークキャンプを開催。派遣した200名近くのボランティアはウガンダ人ボランティアや地域住民と共に建設などのワークキャンプに従事。

# プラスが大切にしていること

## 「あげる支援ではなく、つくる支援」

エイズ孤児に対して「授業料を払う」、「鉛筆やノートを送る」、「食料を提供する」。そうした支援ではなく、住民と共に、エイズ孤児を支えていくことができる地域をつくる。



オーナーシップ

パートナーシップ

PLASは、エイズ孤児が安心して暮らしていける地域づくりをめざしています。



# 母子感染予防事業



# 母子感染予防事業の意義

## 母親の命を守る

- 早期発見、早期治療のきっかけに

## 母子感染を防ぐ

- 感染率は30%から約3%まで低下



# ケニア共和国ニャンザ州 ウゲニャ県ウクワラ郡

人口 98,912人

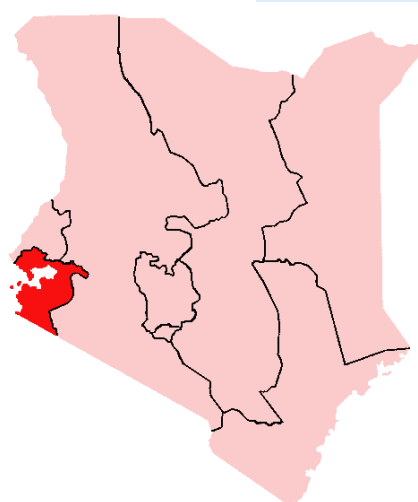
1日1ドル以下で生活する人 57.93%

平均寿命 52.6歳

HIV感染率 38.4%

医療機関への平均距離 6km

2007年



# 母子感染をとりまく様々な問題

ウクワラ郡のヘルススタッフ  
によるPMTCTに関する  
PCMワークショップの結果

母子感染

医療機関外での  
出産

医療へのアクセ  
スが阻害されて  
いる

母子感染のリス  
クを知らない

医療が十分  
でない

エイズへの差別

地域での住民の  
啓発がない

学校教育で  
教えない

# 州立病院より見えてくる 母子感染をとりまく様々な問題

- 来院した52.4%の妊産婦が病院で初めて母子感染について知る。地域での啓発から知った人は4%以下。
  - HIV感染に関係なく、8割の妊産婦が一度の受診で通院を止める。  
⇒待ち時間への不満。診療時間が短く、理解できない。
  - HIV陽性が判明した妊産婦の95%は配偶者や親族に感染を伝えない。
  - HIV陽性の妊産婦のうち、80.7%が医療機関での出産をしていない。
- 地域での啓発が求められている。  
母子感染予防に対するカップルでの理解。  
エイズへの差別、偏見の解消。



# 病院に行かない理由～地域の人の声～

出産の後に  
胎盤を家の下に  
埋めたい。

母子感染が防げ  
るって知らなかつ  
た…。

旦那が病院に  
行っちゃだ  
めって言う。

病院まで徒歩  
で4時間。

病院に行ったけど、  
エイズについて教  
えてくれなかった。

お金がかかるか  
ら行けない。





# PLASの母子感染予防活動コンセプト

---

妊産婦が母子感染のリスクを正しく理解し、医療機関で妊婦健診を受け、陽性者は医療機関で出産するよう行動変容を促す必要がある。

私たちはこうやって解決する！

# 地域のリーダーを育成



# 事業内容

---

場所：ケニア共和国ニャンザ州ウゲニャ県ウクワラ地区

人口：98,912人（内15歳～64歳 48600人程度）

## 事業内容

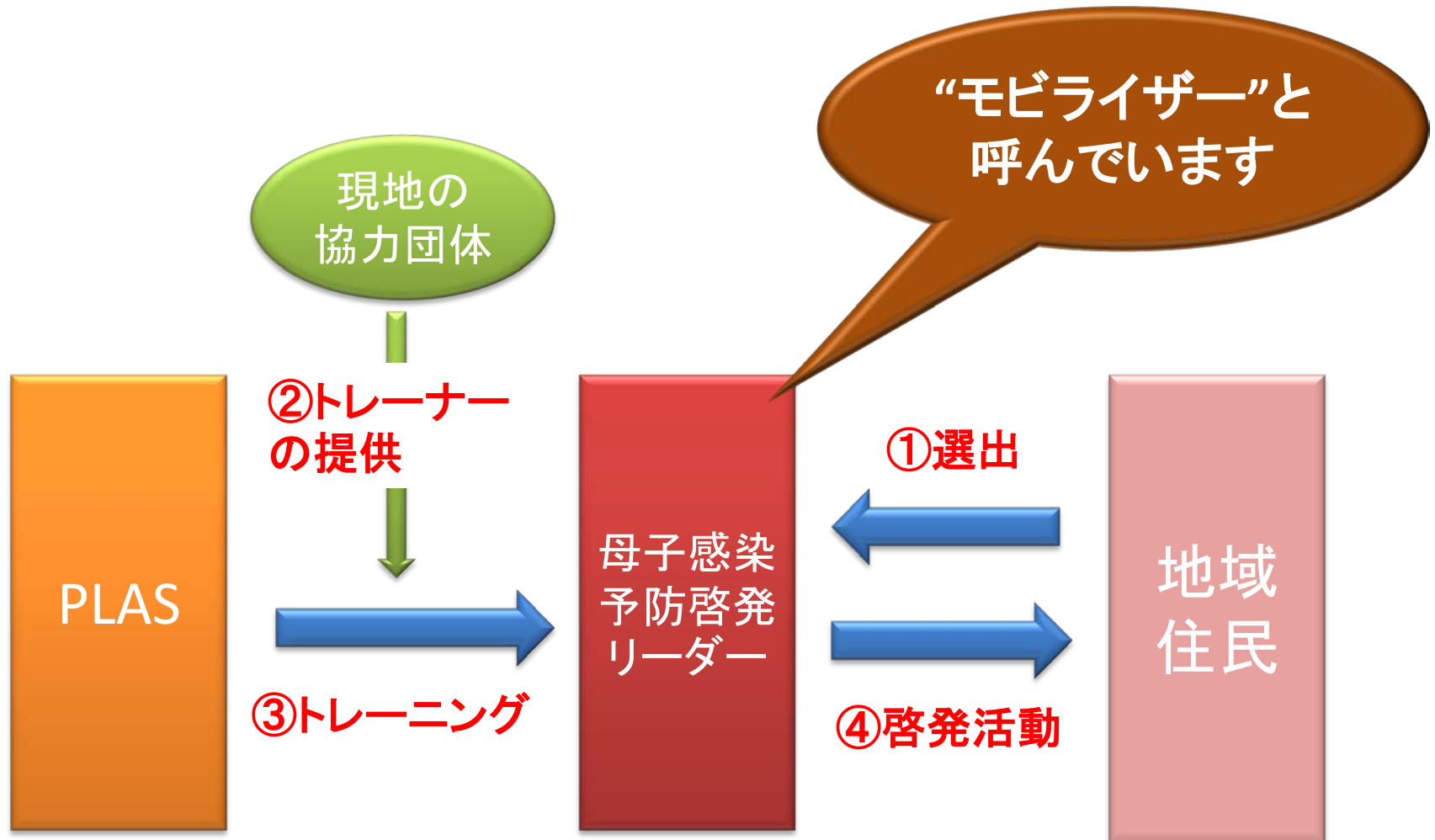
地域住民が選定した人を、  
母子感染予防啓発リーダーとして  
地元協力団体と共に育成する。

## 事業期間

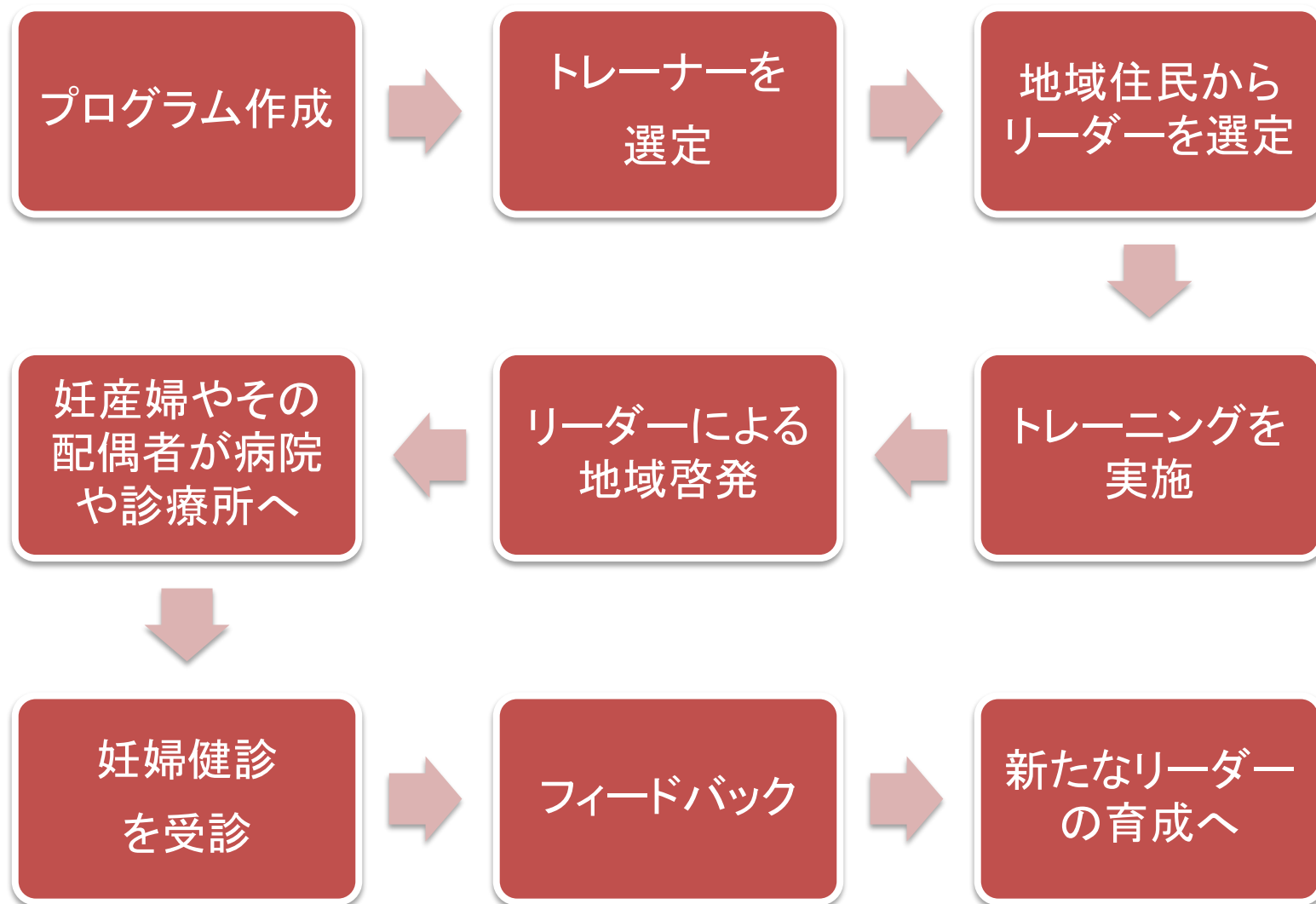
2008年1月～2014年3月



# PLAS母子感染予防事業の仕組み



# 事業の流れ



病院や診療所からはPLASが活動を始めから病院に来る妊産婦が増え、無事に出産をしているという喜びの声が届き始めました！



# 2011年6月2日モビライザーによる 大規模ワークショップを実施しました。



# 母子感染予防事業の意義

## 母親の命を守る

- 早期発見、早期治療のきっかけに

## 母子感染を防ぐ

- 感染率は30%から約3%まで低下

妊婦健診の受診率向上

HIV検査の普及

母親層のスティグマ軽減

エイズ孤児への差別軽減



# エイズ孤児デーキャンペーン

## エイズ孤児支援国際署名

エイズ孤児への支援拡大を求める署名活動を、オンライン署名をメインに展開。短い期間であったにも関わらず、集まった署名は1065名。第4回アフリカ開発会議(TICADIV)およびG8北海道洞爺湖サミット前に、元福田首相に提出した。



■主な助成団体、企業・団体からの寄付・協賛

- ・ラッシュジャパン株式会社様
- ・アイデアインターナショナル様
- ・国際協力NGOセンター様
- ・JICA様
- ・アフリカ日本協議会様



## Yahoo! チャリティーオークション

- 期間: 2011年11月15日～12月13日
- 場所: Yahoo! チャリティーオークションサイト内
- 協力者: これまで協力いただいた方を中心に20名、約30～40品目。

澤穂希様	川平慈英様	奥大介様
木下優樹菜様	つるの剛士様	渡辺正行様
道端ジェシカ様	二ノ宮知子様	蛭子能収様
高橋陽一様	河口恭吾様	セルジオ越後様
武田修宏様	井上雄彦様	水沼貴史様
大杉漣様	城咲仁様	(これまでの実績)

## チャリティーパーティー

- 日時: 2011年11月27日
- 場所: HILLSIDE BANQUET (代官山徒歩5分)





**PLAS**  
エイズ孤児支援 NGO・PLAS

HIV/エイズに影響を受ける子どもたちが  
笑顔でいられる社会を実現する

お問い合わせ 企業の方へ English



検索



> エイズ孤児とは

> 団体概要

> 活動内容

> 寄付・支援

> お知らせ

> 人材募集

> お

# 一日に増えるエイズ孤児、6000人、 今、あなたと、エイズ孤児の居場所をつくる

**新規サポーター50人募集中!!**

マンスリーサポーター  
募集キャンペーン

月々 1000円からはじめる継続支援  
9月1日(木)~10月31日(月)まで



TOP > 寄付・支援 > マンスリーサポーター募集キャンペーン

マンスリーサポーター募集キャンペーン

エイズ孤児支援NGO

**PLAS**

Positive  
Living through  
AIDS orphans  
Support



Positive Living through AIDS orphans Support

**Thank you**

